『令和６年度　議会報告会のとりまとめ』

令和７年２月開催

鹿　島　市　議　会

令和６年度　議会報告会質問等とりまとめ

令和７年２月１４日　１８：３０
～２０：０５　エイブルホール

【一部：鹿島市議会の今期の活動報告】

〔説明者〕中村　一尭　議会運営委員長
池田　廣志　総務建設環境委員会委員長
中村日出代　文教厚生産業委員会委員長
伊東　茂　　地域交通まちづくり特別委員会委員長
樋口　作二　環境未来都市特別委員会委員長

発言者（市民）	質問・意見・要望等の詳細
答弁の議員名	議　員　の　答　弁　内　容
能古見　参加者	今の報告会の内容を見ますと、こういう視察をして感銘を受けたとか、そういう内容が多くございました。過去もそうだと思うが、その視察結果を市の施策に、このように活かしました。そういうのは、1つでも聞き取れなかったので、この視察に行って施策として、このように今、政策を進めているところです、とか、視察結果をこういう風に出して完成させました、という内容があれば、回答をお願いします。
杉原 議員	視察に、全力でもって取り組んでいるところでございますが、私自身これまで議員になってから取り組んできたことを申し上げたいと思いますが、1期目のときの、愛知県日進市では、健康体操をやっておりまして、それを見たときに、鹿島にも、こういった体操があればいいなと思い、定例会の一般質問で 2 回ほどオリジナル体操を作ってはどうかと提案をして、理学療法士の監修のもと、鹿島市のオリジナル体操ができました。 また、静岡県の藤枝市、それから三島市に行ったときは健康チャレンジ事業というのを行っておりまして、これも、健康意識を持っていただくということで、特定健診とかがん研修を積極的に受けていただく。受診率を上げて、病気も早いうちから発見して直すという取り組みをやっておられました。それは、市民の皆さんが楽しんで検診を受けれるような金銭インセンティブをつけた取り組みでした。そこで私もこれを持ち帰りですね、これも一般質問で何度かいいまして、平成 30 年から鹿島も健康チャレンジ事業がスタートしました。受診率が上がるのはもちろん、楽しみながら自分の健康管理をしているということで、一石二鳥の効果があります。道の駅、門前商店街、ピオの三つの中から自由に選べる商品券もいただくといった内容でございます。 また、石川県の小松市や福井県のあわら市にいたときは、子育て支援の取り組みをやっておられました。鹿島市は子育て支援に非常に力を入れて取り組んでおられます。その中で、一つ疑問に思ったのが、皆さん働いておられる方が多いんですね。仕事をしてでも急に冠婚葬祭など急用が入ったときに、どこに子供を預けようかと、そういったところが必要ではないかなということで、これも市に提案をして、ファミリーサポートセンター事業というのができました。これも鹿島市が今現在強力に進めている事業で

	ございます。 　その他、福岡県の豊前市、静岡県藤枝市で勉強してきました空き家対策も取り組みを促しまして、令和 4 年度から本格的な調査に乗り出して、ABCD の 4 段階において空き家の調査をやってですね、令和 5 年度から本格的に空き家対策に取り組んでおります。 　その他、静岡県の伊東市、福岡県の田川市、広島県の三原市などには、移住定住対策の取り組みを勉強に行き移住支援金とか、姉妹の住まいの女性、あるいは住宅改修費の補助とか、雇用機会の創出、こういったところの取り組みをしっかり勉強して、市の方に、しっかり推進をし、提案をしているところでございます
伊東　議員	行政視察は先進地で鹿島と同じ規模人口のところを基本に考えて、どういう取り組みをされているかを受けて、その中から、県内県外の他市が行っている給食の無償化や、空き家対策、高齢者の福祉など、そういう提案を執行部の方に投げかけております。もちろん、そういう中で実現をしたものも、いくつかあります。 　浜の酒蔵通は今、年間 30 万人訪れるようになってきております。これも、少しずつ視察をするにつれ、こういうふうな取り組みがいいんじゃないかなということを、地元や、議会でも発信をしていき、今の形になったと思っております。 　また、今、説明をしました。地域交通のまちづくり特別委員会の視察の中で一番感銘を受けたのは、AI 活用のオンデマンドバスです。これは今皆さん方が、どうも使い勝手が悪いと思っている市内循環バス、これを変えるべきだと思っています。自分で予約を申し込むと、市内どこの場所にも停まっていきます。そして、AI がルートを計算し一番早い時間で目的地へ届くようにしていきます。 　これを議会でも、私たち特別委員会からも数名、要望を出して執行部との協議も進めているところです。これからすぐに何ら変わるものではありませんが、一つずつ実現には向かっていると私は思っております。
納富分　参加者	最近、下水道関係の事故が多発しています。埼玉県の事故でもトラックの運転台が見つからない状態で、下水道の関係の調査を徹底していかないと、どんな事故が起こるか分からない状況。鹿島市では、下水道の老化や水道管の破裂等で大変な事故になるのではないかと思います。そういう点については市としてはどういう調査を行っていますか。
松尾　議員	鹿島市は、昨年、そういう配管を修理したりするということで、水道料金が上がったことをご存知だと思いますし、それから公共下水道料金も上がりますし、これからそういうのを取り組んでいくということだと私は思ってます。私は今回の事故を見ましたら、やはり国とか県がね、そういうものに対しては補助をするということがね、これから必要になってくると思いますし、全国的にもそういう流れがあるんじゃないかと思います。その辺についても、私達がどうしたらいいかということで取り組んでいく必要があるんじゃないかと私は思っております。

古枝　参加者	文教厚生産業委員会の活動報告の中で（給食センターの）施設改善の予算がついたということで、私も子育て世代で、子供のためにご尽力いただき、ありがとうございます。 昨今、物価が非常に高くなってきています。給食費も増額っていうことが問題になってきて実際に 1 月から上がるよということで通達を受けています。議会ではそういった対策や方針を考えられてらっしゃるのか教えていただきたい。
中村　日出代 議員	小中学校の給食費の一部無償化を無償化については、現在の全国状況はおよそ 40%程度の自治体が取り組んでいるとの調査報告がございます。 昨年の 9 月議会で、小中学校の給食の無償化を求める意見書を、全員連名で、国の方に出しております。内容要約してご紹介しますと、子供の貧困対策はもとより、子育て支援や少子化対策として、小中学校の給食費を全額補助または一部補助する市町が増えている。未来を担う子供たちに安心安全で豊かな学校給食が国の財政負担により早期に無償で提供されることを強く要望するという意見書を提出しております。 また、これまで議員から給食費の無償化についての質問は何回も行われておりまして、教育総務課の答弁は、鹿島市の給食費は 1 億 1000 万円程度が必要です。 これを教育費予算から支出することは非常に難しいとのこれまでの答弁でした。 令和 7 年度、今年度予算で小学 6 年生、中学 3 年生の給食費を無償化する計画の提案がなされております。一歩一歩ですが、無償化に向けて我々議員は質問をし、実現できるように努力をしているところです。

【二部：議員と語る会】

古枝　参加者	議員の口利きについて最近、水道関係の問題で出てきたということをお聞きしておりますが、そういうことがないように、よろしくお願いをいたしたいと思います。 それと、議会の開会中にかからず、不適切な服装や議員バッチの着け忘れなど、ちょっと乱れているので、皆さんで話されて決めていただきたいと思います。 本題ですが、私は令和 6 年 12 月 16 日に文教厚生産業委員会に質問し、調査をお願いしております。 その内容は、生涯学習センターエイブルの外壁の清掃工事に関する問題です。総額約 900 万円で、内約 80 万円が清掃工事で、足場工事に約 800 万円、それが一括して見積りが出て入札が終わっております。 （清掃と足場の）分離発注という考えもあったのに、それを一緒に発注し、見積りを取った業者と落札業者が同じで、（見積りと落札の）金額も同じだという事実があります。僕は談合（公契約関係競売等妨害罪の違反が疑われる）と考えます。議会で真相究明をしていただきたい。 そして受注業者は、500 万円以上の工事に必要な建設業の許可をもっていない（建設業法第３条の違反が疑われる）と認識しています。嬉野市の業者に見積もりを依頼して、仕事もこの業者に出されている。先ほど（総務建設環境委員会の）報告で市内の業者と意見交換会をしたというけれども、本当にそれができるものかどうかですね。（市内業者の）仕事が少ないのに、わざわざ別の業者にやらせるのか、おかしいと思います。文書で（調査依頼）行っておりますが、まだ時間ありますから、今回の機会にご意見を伺いたいと思います。

徳村　議長	今後文書で回答は出しますのでそれを見てから、また質問いただければと思います。 **【※以下、文書での回答内容】** 1　公契約関係競売等妨害罪の違反が疑われるについて 【回答】　担当課からの聴き取りを行った結果、通常は２者以上から見積書を貰うべきだったが、国スポ関連の事業が立て込んでおり、時間がなく１者しか見積書を貰っていなかったとの事。今後は入札係でチェックをして、適切な入札が行われるように改善する。 公契約関係競売等妨害罪については議会で調査できない。 2　建設業法第３条の違反が疑われるについて 【回答】　外壁清掃の付帯である足場工事は 500 万円以上であるが、清掃業務委託として契約しているため建設業許可は必要ではない。ただし、足場を担う下請業者は建設業許可を所持している。法律違反ではない。
能古見 参加者	議員さんが 16 名に対し、（報告会参加の）市民が 100 名もいないのは、情けない。 新 1 万円紙幣（に採用）の渋沢先生の本を読み、私利私欲を捨てて市民のために尽くすのが議員と思いました。物の豊かさより、心の豊かさを求めるのが議員さんであると思っております。私はもう 93 歳になりますが、教育勅語で育ってまいりました。 田中角栄（元首相）先生の勉強もしました。古賀 常次郎（佐賀市の発明家）さんの（寄付総額は）10 億 2500 万円を超え、（褒章・勲章回数は）ギネス記録で世界一、自分ではなく人のために、世の中にはこういう立派な方がいる。議員の皆さん、心の豊かさと努力をお願いします。
中村　一尭 議員	貴重な意見ありがとうございました。去年に続き今年もお越しいただき、非常に鹿島市議会や市政に注力していただいています。今後も先輩たちの力を貸してもらいながら、しっかりと議会活動をさせていただきますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いします。
参加者	普明寺の補修関係はどういうふうにされますか。 普明寺の屋根がどれも壊れます。全体が文化財になっており、鹿島市で調査され、全部修理したら（総額で約）13 億の費用がかかるとのことだが、もう少し力を入れてもらえないでしょうか。

中村　和典 副議長	私の地元に（普明寺は）ございますが、（地元の）久保山区でも、そういう状況は従前から周知しており、老人クラブや地区をあげての清掃作業の取り組みは毎年続けています。 最近目立つのは、山門入口の竜眼の池で、災害等で土砂が溜まって排水が悪いという状況になり、昨年の 5 月に市の援助を受けて、浚渫作業をやっております。 それから普明寺の背後はほとんどが寺院所有の山林で、その山道は相当、住宅の方に落ちてきていることを把握し、区長さんを先頭に、何とかその排水対策に力を入れ、山の中に排水のため、重機を入れて、新設をして、排水対策は今やっているところでございます。 それから、周辺に市道が走っておりますが、普明寺の山林が高く大きくなりすぎて、日陰になったり、枯れ始めたり、市道の通行にかなり支障をきたす状況で、これについても今、区長さんを先頭にして、市の方に要望いたしております。 そして、本殿の改修については、聞いたところによりますと、宗教法人の総代さんたちを通じて、何とかその話し合いをされているようでございます。しかし、なかなかその話し合いがまとまっていないというところまでは、私も直接聞き及んでおりますが、その後の取り組み、あるいは今後のですね、方向性については私もまだ全く聞いておりませんので、今後そういう機会があれば、話に乗ってみたいと思っております。
伊東　議員	私は 20 年ほど前に、普明寺について一般質問を行っております。住職さんとは同級生で、小さいときから遊びに行っておりました。（鹿島藩主の）鍋島家の菩提寺でもあります。 そのときの一般質問の答弁として、その当時ですが、宗教法人ということで、なかなかその特定のところに市が補助するということが厳しいということでした。 ただ、先進地へ視察に行く中で、これは残さないといけないというものは、補助を作っているところもあるわけです。今後とも、そこは要望等を出してみて、やりたいと思います。 それと、以前、私たちで竹灯篭をやっていました。やはり多くの方にお越しいただいて、そういうふうな意識を高めることも必要でございます。だから、地元の方であったり、浜の酒蔵等との連携とかも含めながらですね、考えていきたいと思います。
鹿島 参加者	鹿島市内のカフェの運営を主人とさせていただいております。 先日、開催したイベントに参加をされた鹿島の出身の方が、今は鹿島には住んでいないけれども、鹿島が元気になるようなことを、私もここでやりたいという非常に熱量と思い持ってくださいました。そういったことを通して、人が集まりだしているなという流れを私は感じているところです。 やはり人が集まっても私達が力不足というところもございますので何かそういう流れのある中で、私達ができること、何かできるかというご助言もしくはアイディアをいただければと思います。

福井　議員	カフェの近くに住む福井でございます。時計屋さんが閉店後、JUJIRO BLD（ジュウジロビル）がオープンし、賑やかな場所になりました。本当に商店街の人間として感謝申し上げます。この賑わいがずっと続いていくことを私も期待しております。商店街自体が非常に活性化したと思いますので、今後のご活躍に期待を申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします
鹿島 参加者	有明海沿岸道路の完成はいつ頃になりますか。 大方の予定は何年か。
宮崎　議員	有明海沿岸道路(福富鹿島道路)の完成時期は、公表(予定は未定)されていません。 なお、同じ有明海沿岸道路で既に開通している福岡県筑後地域の道路工事から類推すれば、概ね 10 年から 15 年というところが目安になります。

【事前アンケート】

浜町　男性	鹿島市内小中学校の給食無料化には出来ないのですか？太良町は出来て鹿島市に出来ないのが不思議に思います。
回答	太良町は給食費を無償化しているのに鹿島市ができないのはなぜかとのご質問にお答え致します。 小中学校の給食費の一部無償化を含む無償化については、現在の全国状況はおよそ 40 %程度の自治体が取り組んでいるとの調査報告がございます。 これまで、同僚議員から給食費の無償化についての質問は何回もおこなわれておりまして教育総務課の答弁は鹿島市の給食費は 1 億 1 ,000 円程度が必要です。これを教育費予算から支出することは非常に難しいとのこれまでの答弁でした。 令和 7 年度、今年度予算で小学 6 年生、中学 3 年生の給食費を無償化する計画の提案がなされております。 一歩、一歩ですが、無償化に向けて、我々議員は質問をし実現できるように努力をしているところです。太良町につきましては、財政状況がよくわかりませんので、回答を控えさせて頂きます。

鹿島　男性	有明沿岸道路の鹿島までをいそいでほしい。 鹿島市は車保有数が多い。そこでどうしても車生活になる。 電車を使う機会は一年に数回車はほぼ毎日。 使う頻度利用目的を考えると ①有明沿岸道路の延長
回答	現在、有明海沿岸道路における鹿島側の「福富鹿島道路」が事業中であります。 白石町の深浦地区から廻里江川(めぐりえがわ)付近において道路ルートが提示され、その後測量や設計が県において進められています。 一日でも早い整備を望むところであり、今後一層の要望活動の工夫が必要となってきます。
北鹿島　男性	現在の長崎本線が鹿島市にとってマイナスになっている市長を初め議員は本当に鹿島市の事を考えているのだろうか?　全員の考えを聞きたい!
回答	鹿島市議会では、鹿島市の公共交通を未来を考える「地域交通まちづくり特別委員会」を組織しています。その中で、課題を解消する手段の１つとして、新たな交通サービス「MaaS（マース）」の考察が必要と考え、「AI オンデマンドバス」や「ライドシェア」の検討、導入を市執行部に提唱しています。 なお、「有明海沿岸道路」が実現されれば、来たる自動運転社会に伴い「有明海沿岸道路」を利用した自動運転の高速バスによる公共交通が可能になります。これは、鉄道と道路の交通手段は違いますが、さらなる利便性低下あるいは運行自体が懸念される長崎本線の代替手段になると強く期待しています。
能古見　男性	運転免許証返納者に対する鹿島市のあり方を変える。 高齢者の運転免許証返納者に対し、現制度としては一回のみタクシー券の配布をしているが何をどう考えても足らないと思います。毎年タクシー券の配布が厳しいのであれば他の面でのサポートのあり方を考えるべきでは。(例:市内循環バスの経路拡大及び本数増加)

回答	鹿島市では高齢者ドライバーの交通事故防止を目的に、従来までは市内在住の 75 歳の方で、免許証を自主返納された方のみを対象としていました。 令和 7 年度からは、免許証を失効された方まで拡充し、初年度 8,000 円分の回数券を交付、また次年度以降は 1 冊 4,000 円分の回数券を 3,000 円で購入可能とする「プレミアム付き回数券」を 1 年に 2 冊まで販売します。 今後は HP や市報で周知を図り、また鹿島警察署でも免許証返納の手続きに来られた方へご案内して頂くよう、制度の浸透を図っていきます。 なお、高齢者ドライバーの課題に関する抜本的対策として、現行の公共交通(路線バスやコミュニティバス、予約型のりあいタクシー)の利便性向上のための見直しや再編が必要であります。 そのため、新しい交通サービス「MaaS(マース)」である AI 活用型オンデマンドバスやライドシェア等の活用を検討し、鹿島市に相応する効率的かつ持続可能な公共交通に取り組んでいます。
議員によるハラスメントに対する意見（３名）	①A 議員からパワハラを受けています。長時間電話対応、脅迫めいた言葉で一日のやる気をなくす。本当にやめて欲しい。 ②鹿島市役所の職員です。A 議員が課内にズカズカ入ってきて、高圧的な態度で上司を攻撃している。あきらかにパワハラです。近くで見ていて気分が悪い。 ③A 議員のパワハラで市役所内が疲弊している。周りの職員は恫喝され、ビクビクしている。このことを議会は知っているのか。知っていたらなぜ対応しないのか。A 議員の恫喝により体調不良になる人もいると聞いている。議会としてパワハラ議員に対応してほしい。

回答	事前アンケートにありました議員によるハラスメントに対する意見については、議会内で共有し、議会としての今後の対応について下記のとおり決定されましたのでお知らせします。 記 【議会としての今後の対応について】 〇早急な対応 １．威圧的・高圧的な言動の禁止 ２．職員を長時間拘束しない。 ３．執務室内への入室を禁止（各課来客用デスクにて対応する） ４．資料の過剰請求は控える（職員の業務に支障をきたすような量） 〇今後の対応策 ６月定例会において議員提案で今回の調査結果を踏まえた、（仮称）ハラスメント防止条例を制定する。（ハラスメントと推測されるような事案の場合は名前を公表するなど厳しい内容）

その他の事前アンケート、当日アンケートの内容は鹿島市執行部に情報提供を行い、皆さまのご意見を伝えております。